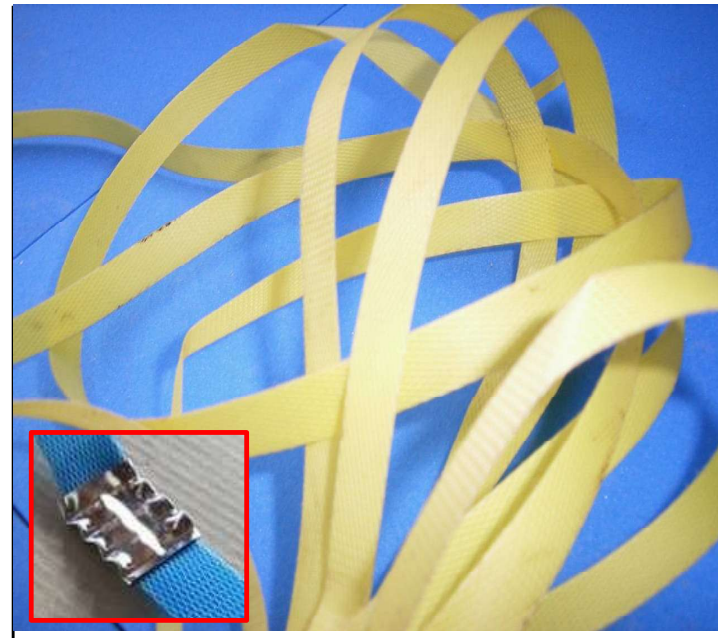


建設系廃プラデータカード

L3	PP-01	名称	PPバンド
▶PP樹脂製の製品梱包用の結束バンド。資材・製品搬入時に発生。 ▶表面にはズレ防止の為に縞模様があり、廃棄物として回収する際は、プラ製や金属製のストッパーを外したものに限る。 ▶PETバンドを混ぜない。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等 排熱利用	再資源化 燃料化	再資源化 高度熱回収	再資源化 ケミカル
PP	軟質	熱可塑性	■ 新築	■ 紐状・網状	■ 梱包材・緩衝材	■ 無	■ 無	■ 無	■ 無	■ 無	■ 無	■ 無
			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	□ 少	□ 少	□ 少	□ 少	□ 少	□ 少	□ 少
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ 多	□ 多	□ 多	□ 多	□ 多	□ 多	□ 多
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)	□ 多	□ 多	□ 多	□ 多	□ 多	□ 多	□ 多
			□ 解体	□ 管(筒)状		□ 多	□ 多	□ 多	□ 多	□ 多	□ 多	□ 多
			■ その他	□ 成型品		□ 多	□ 多	□ 多	□ 多	□ 多	□ 多	□ 多

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【マテリアルリサイクル】 ▶多色が混ざっても問題ない。 ▶受け入れ先によるがストッパーの金属(アルミ)付着のままでも問題なければ、マテリアルリサイクルが可能。

建設系廃プラデータカード

L3	PP-02	名称	PPロープ
▶荷造りや結束などの梱包作業時や梱包された資機材の開梱時に発生。 ▶引張り・衝撃、圧縮などの機械的強度に優れたPP樹脂を使用。但し、PPは耐候性(特に紫外線)に弱いので着色されたものが多い。 ▶ストッパーを外したものに限る。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化	ケミカル	マテリアル
PP	軟質	熱可塑性	■ 新築	■ 紐状・網状	■ 梱包材・緩衝材	■ 無	★	★	★	★	★	★
			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	□ 少	★	★	★	★	★	★
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ 中	★	★	★	★	★	★
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材	□ 多	★	★	★	★	★	★
			□ 解体	□ 管(筒)状	(養生材・容器等)		★	★	★	★	★	★
			■ その他	□ 成型品			★	★	★	★	★	★

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい資源循環

★: 該当
☆: 条件付きで該当



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【マテリアルリサイクル】
▶多色が混ざっても問題ない。

— 確かなものを地球と未来に —
 一般社団法人 **日本建設業連合会**
 JAPAN FEDERATION OF CONSTRUCTION CONTRACTORS

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ			再資源化等		再資源化		
PP	軟質	熱可塑性	■ 新築	■ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	埋 ↑ 単 ↓ 純 ↓ 焼 ↓ 却 処 分		再資源化等	高度熱回収	ケミカル	マテリアル	
(PE)			■ 設備	□ 袋 状	□ 端材・余剰材	■ 少							
PVC			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮 設 材								
			■ 土木	□ 板 状	使用済廃材 (養生材・容器等)								
			■ 解体	□ 管(筒)状									
	■ その他	□ 成型品	□ 多	★	☆	☆	☆	☆	★	☆			

望
ない
く

資源循環

望
まし
い

★:該当
☆:条件付きで該当

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【マテリアルリサイクル】 ▶中間処理施設での網状物の破碎を条件にマテリアルリサイクルが可能。 【再資源化等】 ▶中間処理施設での破碎を条件に、高度熱回収(RPF・フラフ)、燃料化、排熱利用の原料として利用可能。 【単純焼却】 ▶中間処理施設での破碎を条件に受入可能。裁断などの前処理を行う施設もあるが割増し料金が発生する。

建設系廃プラデータカード

L3	PP-04-1	名称	フレコンバッグ (汚れなし)
▶土砂・土壌改良剤などの粉体物質の梱包・輸送用に製造されたフレキシブルコンテナバッグの略。 ▶現在は、現場分別推進のための分別容器としても広く使用されている。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化	ケミカル	マテリアル	
PP	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	■ 無	↑ 少 ↓ 多	★	★	★	★	★	★
			■ 設備	■ 袋状	□ 端材・余剰材	□ 少							
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ 多							
			■ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材								
			■ 解体	□ 管(筒)状	(養生材・容器等)								
			■ その他	□ 成型品									

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事



望ましい資源循環
 ★:該当
 ☆:条件付きで該当



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

建設系廃プラデータカード

L3	PP-04-2	名称	フレコンバッグ (汚れ少ない)
▶土砂・土壌改良剤などの粉体物質の梱包・輸送用に製造されたフレキシブルコンテナバッグの略。 ▶使用により土砂やモルタルなどの砂状物が袋表面に付着した程度のも。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化	ケミカル	マテリアル
PP	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	単純焼却 埋立処分 汚れ 少 多	単純焼却 埋立処分 汚れ 少 多	再資源化等 埋立処分 汚れ 少 多	再資源化 埋立処分 汚れ 少 多	ケミカル 埋立処分 汚れ 少 多	マテリアル 埋立処分 汚れ 少 多
			■ 設備	■ 袋状	□ 端材・余剰材							
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材							
			■ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材							
			■ 解体	□ 管(筒)状	(養生材・容器等)							
			■ その他	□ 成型品								

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留	23	壁仕上り
3	鉄骨	24	床仕上り
4	床板(デッキプレート)	25	石工
5	鉄筋	26	タイル
6	型枠	27	流し台・システムトイレ取付
7	コンクリート	28	ガラス
8	ACW	29	塗装
9	PC	30	屋根・樋
10	ガラス	31	機械駐車場設備
11	シール	32	昇降
12	ALC	33	塗装
13	耐火ボード	34	外構
14	ラス下地	35	クリーニング
15	耐火吹き付け	36	造園
16	グラスウール貼	37	電気
17	発泡ウレタン	38	衛生
18	防水	39	空調
19	左官	40	共通仮設
20	金属	41	直接仮設
21	建具	42	土木



望ましい
 なま
 いし
 く
 資源循環
 望ましい

★:該当
 ☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【マテリアルリサイクル】

▶土砂やモルタルなどが少量付着した程度のものはリサイクル可能。サンプル・写真等で要確認の場合あり。

建設系廃プラデータカード

L1	PP-04-3	名称	フレコンバッグ (酷い汚れ)
▶土砂・土壌改良剤などの粉体物質の梱包・輸送用に製造されたフレキシブルコンテナバッグの略。 ▶土砂など砂状物の入っていたフレコン。袋の繊維部分奥深くにまで砂状分等が浸み込んだもの。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法				
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化	
PP	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	単純焼却 埋立処分 少 多	単純焼却 埋立処分 少 多	排熱利用 燃料化 高度熱回収	ケミカル マテリアル	
			■ 設備	■ 袋状	□ 端材・余剰材						
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材						
			■ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)						
			■ 解体	□ 管(筒)状							
			■ その他	□ 成型品							

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留	23	壁仕上り
3	鉄骨	24	床仕上り
4	床板(デッキプレート)	25	石工
5	鉄筋	26	タイル
6	型枠	27	流し台・システムトイレ取付
7	コンクリート	28	ガラス
8	ACW	29	塗装
9	PC	30	屋根・樋
10	ガラス	31	機械駐車場設備
11	シール	32	昇降
12	ALC	33	塗装
13	耐火ボード	34	外構
14	ラス下地	35	クリーニング
15	耐火吹き付け	36	造園
16	グラスウール貼	37	電気
17	発泡ウレタン	38	衛生
18	防水	39	空調
19	左官	40	共通仮設
20	金属	41	直接仮設
21	建具	42	土木



望ましい資源循環
 ★:該当
 ☆:条件付きで該当



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【単純焼却】
 ▶土砂分が多いと、焼却灰が増えるとして焼却施設からも忌避される場合がある。現場で振るってから出す必要あり。

建設系廃プラデータカード

L1	PP-04-4	名称	フレコンバッグ (異物混入)
▶土砂・土壌改良剤などの粉体物質の梱包・輸送用に製造されたフレキシブルコンテナバッグの略。 ▶廃棄物がフレコンの中に残っている状態のもの。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	再資源化等			再資源化			
PP	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	埋立処分 単純焼却 排熱利用 高度熱回収 ケミカル マテリアル	★☆☆☆☆★	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆		
			■ 設備	■ 袋状	□ 端材・余剰材	■ 少							
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	■ ↓							
			■ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材	■ 多							
			■ 解体	□ 管(筒)状	■ (養生材・容器等)								
			■ その他	□ 成型品									

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい資源循環
★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【再資源化等】

▶異物を取り除いて袋のみとし、しかも酷い汚れがないことを条件に、高度熱回収(RPF・フラフ)、燃料化、排熱利用の原料として利用可能。

【単純焼却】

▶中の異物を取り出すことが条件。
▶特にがれき類や金属くずなどの不燃物の混入は、袋ごと返品の可能性あり。

建設系廃プラデータカード

L3	PP-05-1	名称	土嚢袋 (汚れなし)
▶土砂を詰めて用いる土木資材の土嚢(どのう)用の袋。人が運びやすい500mm×800mm前後の大きさが主流。 ▶PP樹脂のため引っ張り強度がある。他方、ガラ袋に比べて尖ったものが入ると破れやすい。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化	ケミカル	マテリアル
PP	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	■ 梱包材・緩衝材	■ 無	少 ↓ 多	★	★	★	★	★
			■ 設備	■ 袋 状	■ 端材・余剰材							
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮 設 材							
			■ 土木	□ 板 状	□ 使用済廃材							
			■ 解体	□ 管(筒)状	(養生材・容器等)							
■ その他	□ 成型品											

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工事 ●	22	木工事 ●
2	杭・山留工事 ●	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事 ●
5	鉄筋工事	26	タイル工事 ●
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事 ●
8	ACW工事 ●	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事 ●
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事 ●
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事 ●
18	防水工事	39	空調工事 ●
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事 ●	41	直接仮設工事 ●
21	建具工事 ●	42	土工事



望ましい資源循環
 望ましい
 ★:該当
 ☆:条件付きで該当



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

建設系廃プラデータカード

L3	PP-05-2	名称	土嚢袋 (汚れ少ない)
▶土砂を詰めて用いる土木資材の土嚢(どのう)用の袋。人が運びやすい500mm×800mm前後の大きさが主流。 ▶ガラ袋に比べて尖ったものが入ると破れやすく、かつ紫外線などで脆くなりやすいため、写真のように劣化しやすい。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化	ケミカル	マテリアル	
PP	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	↑ 少 ↓ 多	★	★	★	★	★	★
			■ 設備	■ 袋 状	□ 端材・余剰材	■ 少							
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮 設 材								
			■ 土木	□ 板 状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)								
			■ 解体	□ 管(筒)状									
			■ その他	□ 成型品									

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工事 ●	22	木工事 ●
2	杭・山留工事 ●	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	躯体工事	25	石工事 ●
5	床板工事(デッキプレート)	26	タイル工事 ●
6	鉄筋工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	型枠工事	28	ガラス工事
8	コンクリート工事	29	塗装工事
9	ACW工事	30	屋根・樋工事
10	PC工事	31	機械駐車場設備工事
11	外装工事	32	昇降工事
12	ガラス工事	33	塗装工事
13	シール工事	34	外構工事
14	ALC工事	35	クリーニング工事
15	耐火ボード工事	36	造園工事
16	ラス下地工事	37	電気工事 ●
17	耐火吹き付け工事	38	衛生工事 ●
18	グラスウール貼工事	39	空調工事 ●
19	発泡ウレタン工事	40	共通仮設工事 ●
20	防水工事	41	直接仮設工事 ●
21	左官工事	42	土工事
	金属工事		
	建具工事		



望ましい資源循環
 ★:該当
 ☆:条件付きで該当



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

建設系廃プラデータカード

L1	PP-05-3	名称	土嚢袋 (酷い汚れ)
▶土砂を詰めて用いる土木資材の土嚢(どう)用の袋で、袋の網目部分に土や他の汚れが深く入り込んだ状態のもの。 ▶極力汚れを落としてから廃棄。(袋の中に異物がないかもチェック)			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法				
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化	再資源化
PP	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	↑ 少 ↓ 多	★	☆	再資源化等	再資源化
			■ 設備	■ 袋状	□ 端材・余剰材	□ 仮設材					
			■ 改修	□ シート・フィルム状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)						
			■ 土木	□ 板状							
			■ 解体	□ 管(筒)状							
			■ その他	□ 成型品							

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工事	22	木工事
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事



望ましい資源循環
 ★:該当
 ☆:条件付きで該当



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

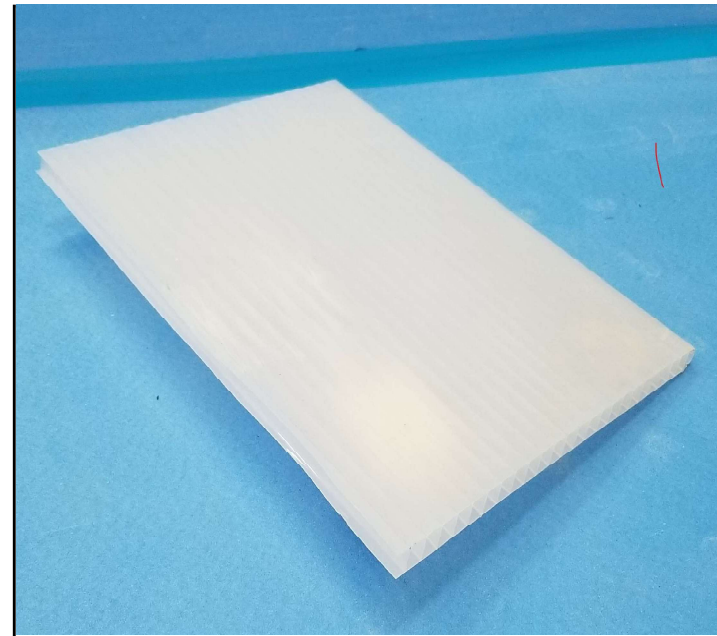
【単純焼却】
 ▶土砂分が多いと、焼却灰が増えるとして焼却施設からも忌避される場合がある。現場で振るってから出す必要あり。

建設系廃プラデータカード

L3	PP-06-1	名称	プラダンボール (汚れ・養生テープ付着なし)
▶ポリプロピレン樹脂(PP)を主原料に耐久性・耐水性・耐薬品性に優れた中空軽量構造板。 ▶端材若しくは養生材として使用された使用済廃材で、汚れや異物の付着がないもの。			

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化	
PP	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	■ 無			★	★	★	★
			■ 設備	□ 袋状	■ 端材・余剰材	□ 少						
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ 多						
			□ 土木	■ 板状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)							
			□ 解体	□ 管(筒)状								
			□ その他	□ 成型品								



★: 該当
 ☆: 条件付きで該当



現場搬入製品時の荷姿など	排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

建設系廃プラデータカード

L3	PP-06-2	名称	プラダンボール (汚れ・養生テープ付着少ない)
▶ポリプロピレン樹脂(PP)を主原料に耐久性・耐水性・耐薬品性に優れた中空軽量構造板。 ▶汚れや異物の付着はあるが、比較的少ないもの			

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化	
PP	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無						
			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	□ 少						
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)						
			□ 土木	■ 板状								
			□ 解体	□ 管(筒)状								
			□ その他	□ 成型品								
★	★	★	★	★	★	☆						



望ましい → 望ましい
 資源循環

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【マテリアルリサイクル】
 ▶僅かな養生テープの付着であればマテリアルリサイクル可。(養生テープはPP製だから)
 ▶但し、赤枠写真のようなガムテープの付着の場合は不可。(ガムテープは紙もしくは樹脂の異なるプラ製のため)

建設系廃プラデータカード

L1	PP-06-3	名称	プラダンボール (汚れ・養生テープ付着多い)
▶ポリプロピレン樹脂(PP)を主原料に耐久性・耐水性・耐薬品性に優れた中空軽量構造板。 ▶養生テープ(PP製。但し、ガムテープではない)の付着や汚れが酷いもの。			

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化		
PP	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無			↑	↓	★	★	★
			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	□ 少	多						
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)							
			□ 土木	■ 板状									
			□ 解体	□ 管(筒)状									
			□ その他	□ 成型品									



望ましい → 望ましい
 資源循環

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当



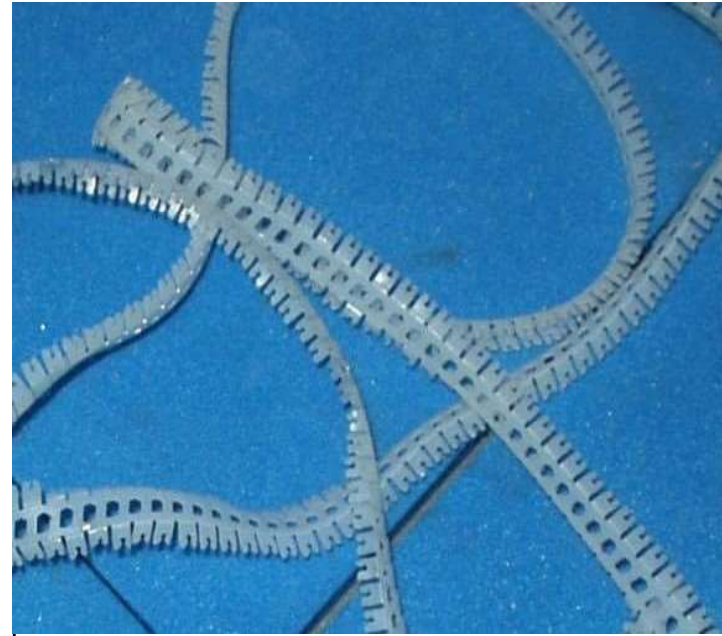
排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

建設系廃プラデータカード

L3	PP-07	名称	釘打ち機用釘ベルト
▶釘打ち機にセットされる釘をベルト状に連結したプラスチックシートで、釘を使い切った後に廃棄物として発生。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化	再資源化	再資源化
PP	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	■ 梱包材・緩衝材	■ 無	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化	再資源化	再資源化
			□ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	□ 少	単純焼却	単純焼却	再資源化等	再資源化	再資源化	再資源化
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ 多	単純焼却	単純焼却	再資源化等	再資源化	再資源化	再資源化
			□ 土木	□ 板状	□ 使用済廃材	□ 多	単純焼却	単純焼却	再資源化等	再資源化	再資源化	再資源化
			□ 解体	□ 管(筒)状	□ 使用済廃材	□ 多	単純焼却	単純焼却	再資源化等	再資源化	再資源化	再資源化
			□ その他	■ 成型品	□ 使用済廃材	□ 多	単純焼却	単純焼却	再資源化等	再資源化	再資源化	再資源化

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 資源循環
 望ましい

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

▶ベルトに釘が残った状態で廃棄しないこと。

建設系廃プラデータカード

L4	PP-08	名称	打継用の止めクシ
▶スラブ等のコンクリートを打継の際、型枠代わりに生コンを止める専用クシで、鉄製が多い。中には櫛の部分が耐熱性・耐衝撃性に優れたPP樹脂製(硬質プラ)のものもある。 ▶金属部分とプラスチック部分を分けて廃棄。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
PP	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無							
			□ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	■ 少 ↓ 多							
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材								
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)								
			□ 解体	□ 管(筒)状									
□ その他	■ 成型品					★	☆	☆	☆	☆	☆	☆	

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事 ●	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事



★: 該当
 ☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など 【マテリアルリサイクル】 ▶コンクリート付着物は不可。きれいなものはPP・PEのみであればマテリアルリサイクル可能。 【ケミカルリサイクル】 ▶金属部分と分離し、かつコンクリート付着の少ないものであればケミカルリサイクル可能。 【再資源化等】 ▶金属部分と分離し、かつコンクリート付着の少ないものであることを条件に、高度熱回収(RPF・フラフ)、燃料化、排熱利用の原料として利用可能。(但し、硬質プラは施設によっては適さないことがあるので要相談) 【単純焼却】 ▶金属部分と分離し、かつコンクリート付着の少ないものであることが条件。

建設系廃プラデータカード

L4	PP-9	名称	塩ビ管接着用の筆
▶塩ビ管の接着剤の蓋に筆の付いているもので、どちらもPP樹脂。(接着剤の成分は有機溶剤に塩ビ樹脂等を溶解したもの) ▶筆に付着した塩ビ管接着剤が固まっている必要がある。この場合、塩ビプラとして廃棄。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分		分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ			再資源化等		再資源化	
PP	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	埋立処分 単純焼却 排熱利用 燃料化 高度熱回収 ケミカル マテリアル	★	☆	☆		☆	
			□ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	■ 少							
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ 多							
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)								
			□ 解体	□ 管(筒)状									
			□ その他	■ 成型品									

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事 ●
18	防水工事	39	空調工事 ●
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可(受入施設と要相談)。 【再資源化等】 ▶筆には塩ビ樹脂の塊が付着しているため、少量であってもRPF原材料や燃料化原料には適さない。 ▶排熱利用施設での利用可能。その場合、筆に付着した塩ビ管接着剤が固まっている必要がある。 【単純焼却】 ▶少量であれば受け入れ可能。

建設系廃プラデータカード

L4	PP-10-1	名称	シーリング容器 (前田製作所製造)
▶(株)前田製作所製造のPP製のバケツ型容器でシーリング材を使い切った後の容器。 ▶プラスチック製缶メーカー(株)前田製作所)では、広域認定制度に基づき自社製造容器を回収・洗浄破碎の後、ペレット化して再生品を商品化。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
PP	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無							
			□ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	□ 少							
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ 多							
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材								
			□ 解体	□ 管(筒)状	(養生材・容器等)								
			□ その他	■ 成型品									

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事 ●	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事 ●	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事 ●	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事 ●	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ま
ない
く
資源循環
望ま
しい

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

建設系廃プラデータカード

L4	PP-10-2	名称	シーリング容器 (前田製作所製造以外のもの)
▶バケツ型容器に入ったシーリング材を使い切った後のPP製の容器の廃材で、(前田製作所製造以外のもの)。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法														
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化										
PP	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無			↑	排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル							
			□ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	□ 少															
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ 多															
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)																
			□ 解体	□ 管(筒)状																	
			□ その他	■ 成型品																	

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工事	22	木工事
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事 ●	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事 ●	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事 ●	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事 ●	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事



望ましく
資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談) 【再資源化等】 ▶少量を条件に、高度熱回収(RPF・フラフ)、燃料化の原料として利用可能。(但し、硬質プラは施設によっては適さないことがあるので要相談)